



## 第46回九州シニア選手権競技

競技報告 (2016/ 9. 28-29)

写真と記事 : M. Kikutake

### 雨中戦を制し、ただ1人のアンダーパー

#### 3アンダーの69

### 長野清一 (ミッションバレー) が初優勝

選手権は9月29日、佐賀県江北町の花祭ゴルフ倶楽部(6674ヤ、パー72)で行われ、3アンダーの69で回った55歳の長野清一(ミッションバレー)が、ただ1人のアンダーパーをマークして初優勝した。

#### 豪雨で18HSに短縮して実施

競技には55歳以上の147人(欠場11人)が出場。28、29日の2日間36ホールで行われる予定だったが、28日の初日は競技を開始したものの、豪雨と雷雲接近でノーゲーム。29日の1日18ホールストロークプレー(HS)に短縮しての決着となったが、この日も前日からの雨は降りやまず、スタートを1時間遅らせての競技となった。(雨、気温25.5度、北北西の風6.3m=29日正午)

雨の中の我慢比べのような試合。そんな中、長野はインスタートの前半を1バーディーの35で折り返すと、後半も3バーディー、1ボギーという好調なゴルフで優勝。3打差のイーブンパー、72の2位タイに4バーディー、4ボギーの中野好也(伊都、56歳)と2バーディー、2ボギーの辻崎正幸(ペニンシュラ、60歳)の2人、さらに1打差の73、4位タイには一昨年優勝の大野徹二(大博多、59歳)と河口康広(司ロイヤル、56歳)、野上英司(ミッションバレー、58歳)の3人が入った。

前年優勝の板井良春(大分富士見、61歳)は2オーバーの74で7位タイだった。

#### 日本シニア選手権は20人が出場権

第38回日本シニア選手権(10月26~28日・愛知県、春日井CC東)には2オーバー7位タイまでの15人と、3オーバー75の12人の中からマッチングスコアカード方式で選ばれた5人の計20人が出場権を得た。





## 「これで息子に1歩近づけたかな」

### 強豪勢を制してシニアの頂点に立った長野



たつぷりと雨を含んだフェアウエー、バンカーの多くは水たまりとなっていた。

多くの選手がそんな雨の中でスコアを伸ばしきることができず苦戦する中で、3アンダーと“爆発”して上がってきたのが長野清一だった。強豪がそろそろ九州のシニア界にあって、“伏兵”的な存在。後続に3打差をつけての初優勝に、「満足？ 大満足ですよ」と満面の笑顔で答えてくれた。

インの最終組の1つ前のスタート。10番（パー5）で4ホールに3オンし、一発で沈めて幸先いいスタートをきった。その後は、18番まですべてパーと我慢のゴルフだったが、後半に入ると3番でバーディーが先行。4番でボギーとしたものの、すかさず6、8番とバーディーを奪いスコアを伸ばした。あがってみれば、強豪勢を抑えて、自身初めてのビッグタイトルだった。

「最近、上り調子だったんですよ」と言う。国体福岡県選考会成年の部で70のスコアで2位になり、強化選手になった。

た。この時も2日間の予定が雨で1日に短縮。「雰囲気がよく似ていた」と長野だ。おまけに、「この雨にもかかわらず、グリーンが結構、転がっていた。自分のフィーリングにぴったりだった」そうだ。

バレエ用品の販売店を営む。ゴルフ歴は20代からだだが、競技に出始めたのは以前、不動産会社に勤めていた30代の半ば過ぎぐらいから。しかし、九州アマ、ミッドアマと、なかなか芽が出なかった。2年ほど前には突然、良性発作性頭部めまい症に襲われ、今でも寝不足やストレスがたまるとめまいがするという。そんな病気と付き合いながらの生活で、シニア入りした昨年の大会は、32位タイ。それが、競技が短縮となった今年は、雨にもかかわらず気合が入っていたようで、一気に頂点に立った。

「何がうれしいかと言って、これで息子に自慢ができること」と表情をほころばせる。小学3年生の時から指導している泰雅（たいが）君は、ジュニアゴルフの強豪校、沖学園中（福岡市）の1年生。小学時代は全国小学生大会出場歴もあり、お父さんの期待の星。「最近はずうと負けることが多い」そうで、「そんな息子に1歩近づいたかな」と笑う。

初めてのジャパンは「九州の優勝者として恥ずかしくない試合をしてきたい」。何よりも、お父さんの頑張る姿は、泰雅君にも力になるはずだ。

（長野のショット写真⑤は㈱ゴルフタイムス社提供、⑥は水溜りになったバンカー）



**2位タイの中野好也** ドライバーが良くなかった。練習ではいいんだけど、試合になると力が入るからかな。雨でグリーンが止まるから、ピンをデッドに狙うゴルフをした。（雨の中のパープレーは）私にしてはうまくはまったかな。

**2位タイの辻崎正幸** 1日18ホールの勝負になったけど、普段通りを心掛けて、淡々としてやったのが良かったのかな。日本シニアは3年前にも出たけど、予選落ちだった。